

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	精神障害者の就労支援ノウハウ構築のための調査研究
事業目的	雇用促進法の改正により精神障害者にも就職の機会が増える事になり、働きたいと言う方たちにとっては希望の持てる時代になってきた。しかし精神障害者はストレスに弱い、対人関係に弱いなど職場定着が難しいという現実がある。当法人では 10 年前から精神障害者の就職を実現する為にその支援方法について試行錯誤を繰り返してきた。そのツールの一つに弱点を把握し改善をするための評価をしてゆくチェックリストがあるが、精神障害者に有効なチェックリストの開発が今研究の目的である
事業概要	過去 10 年間の卒業生と現利用者へのアンケート、転帰状況の分析により、トレーニング後就職し継続できた要因、就職できなかった原因の分析などを行った。又、企業からの卒業生への評価や福祉施設の支援の取り組みについての意見も集約すると、病気のコントロールは大きな課題であり、他障害との違いが際立っている。病気の受容とコントロール、就職へのモチベーションが就職の可否を左右する要因との結果から使用中のチェックリスト、現場のマニュアルを整理し再検討した。
事業実施結果及び効果	企業・利用者・福祉事業所へのアンケートの実施や過去の利用者の中断・継続要因を洗い出したことにより、今後の就労移行支援の充実を図ることができ、他の施設にも通用するノウハウ作りが可能になった。この結果、本研究の目的である精神障害者用のチェックリストの為に項目を作り始めることができた。精神障害者用のチェックリストを作ることで就労移行支援のノウハウが構築でき、企業が求めている人材に近づくことができ、雇用が広がると考えられる結果となった。
事業主体	186-0003 東京都国立市富士見台1-17-4 社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会 Tel 042-575-5911 E-mail piasu@shuro.jp